

スケール除去システム(SRS: Scale Removing System) CQM社製

クーリングタワーや配管内部のスケールを除去する装置。

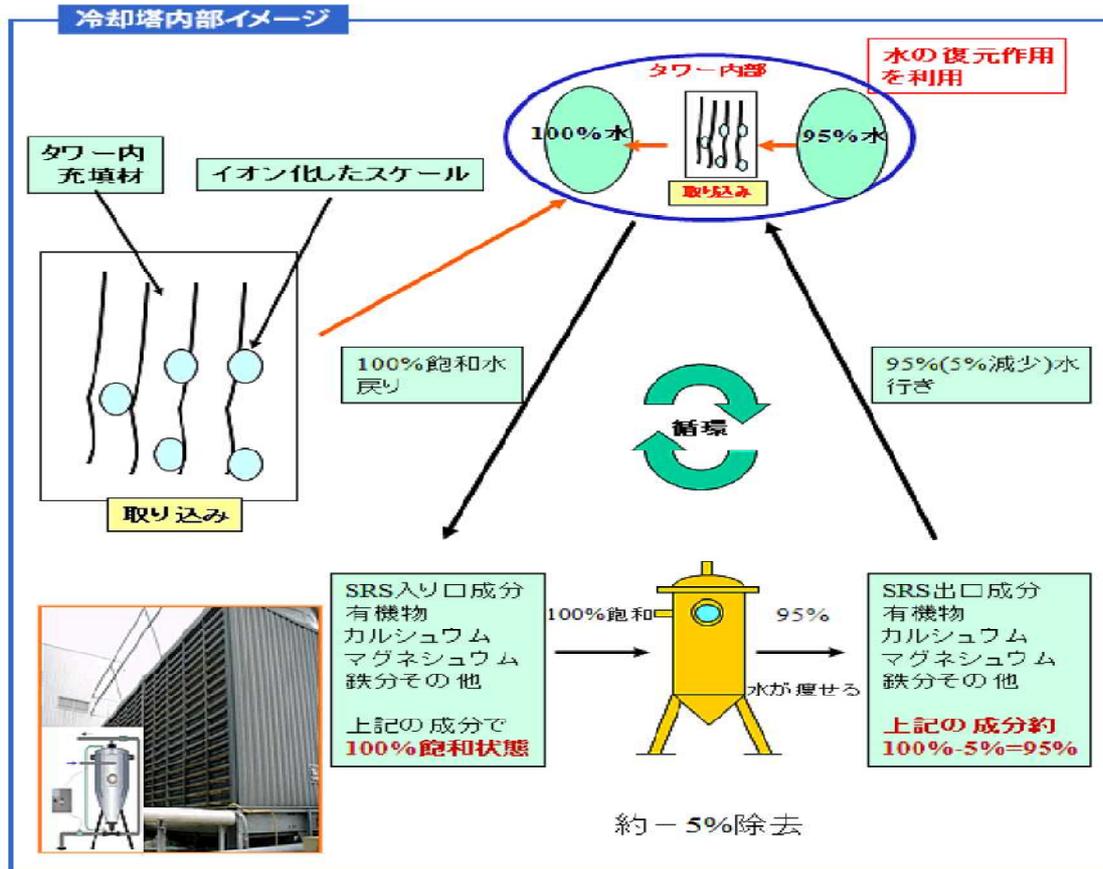
<特徴>

- ・従来のマグネットや磁気システムとは根本的に違う原理
イオン化しているスケールを電極板に5%だけ付着させる
- ・大幅薬品投与削減、節水の実績
薬品を使用しないで、伝導度を抑制します。
- ・水質管理の根底を変える性能
水質のバランスを保持する機能のため、最適な環境を作る
- ・腐食水を出さない構造
スケールを一定量残る為、配管内の錆び対策に効果あり
- ・シンプルなおの低ランニングコストと管理
水の性質を考慮したシステムで簡単管理
- ・目視確認が出来る
スケールの付着状況が窓から見える
結果、メンテの次期が簡単に判断可能
- ・SRS1基で500RTのクーリングタワーが処理できる。
小型の場合、複数台のタワーを同時処理も可能
全国の水質での確実な実績。水質を問いません

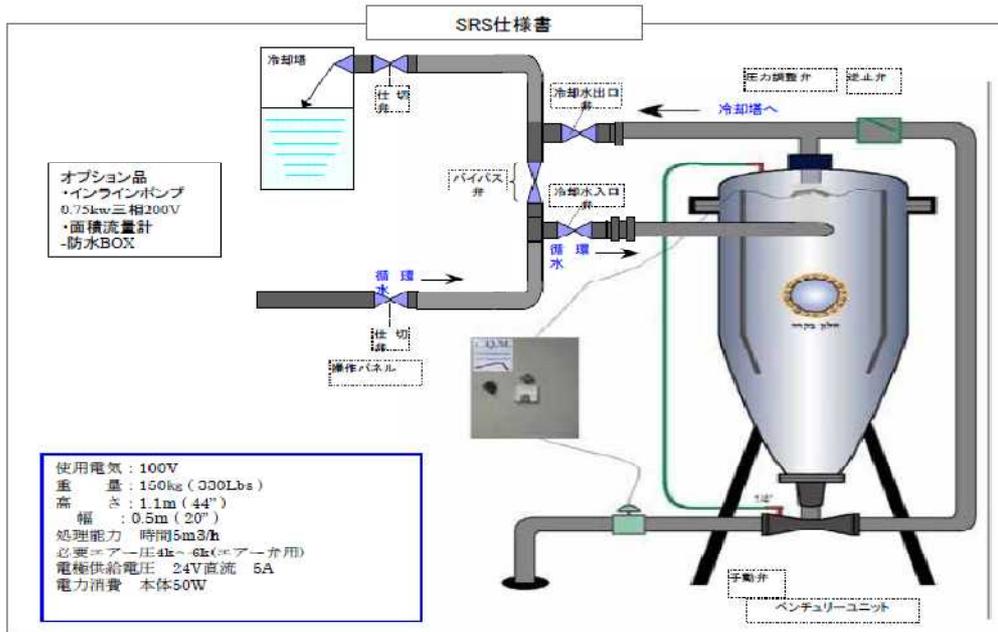


大幅な水使用量の削減、及び薬品使用量の削減実績あり
省エネによる企業の利益に貢献いたします
非常に安いランニングコスト
少しのスペースでの設置が可能です

<SRSスケール除去原理 イメージ>



< SRSの仕様 >



< SRS成分 >

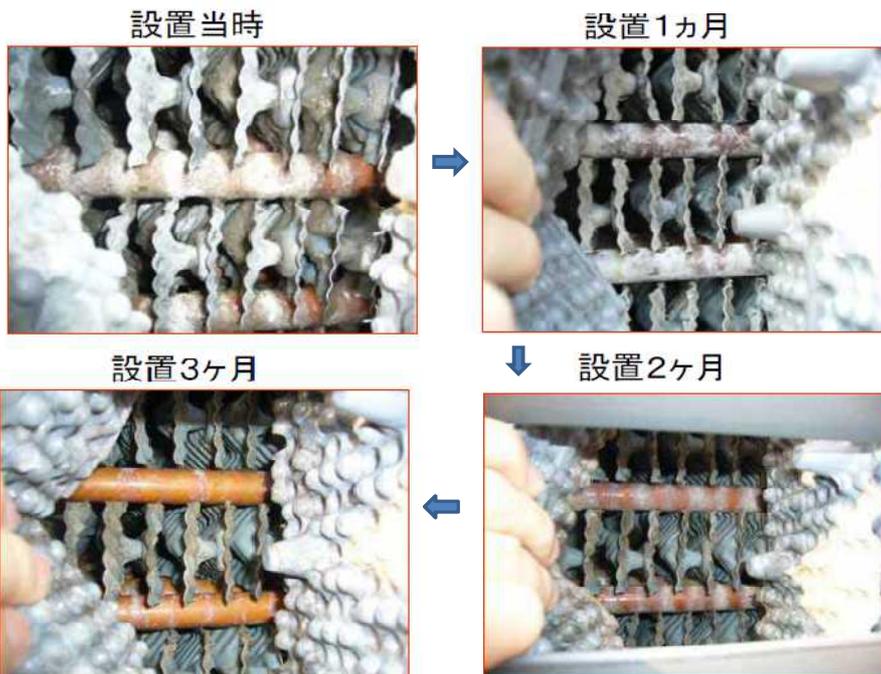
一般的には、シリカ、カルシウム、マグネシウム、鉄分、有機物が含まれています。
 下記は、茨城県のある会社の掃除時の全量分析の結果です。

分析項目	分析結果
含水率	48.0 %
強熱減量	*9.9 % - dry
SiO2	*9.7 % - dry
CaO	*47.7 % - dry
MgO	*7.8 % - dry
Fe2O3	*0.89 % - dry
レジオネラ属菌	10未満 CFU/100ml
大腸菌群	不検出

* 水分を除いた乾燥試料当りの含有量



< 密閉式クーリングタワーのSRS設置後のスケール状況 >



< 水質推移表 >

下記は茨城県のある会社のSRS設置前と設置後の推移です。

分析項目	単位	設置前	設置2ヶ月	設置5ヶ月	設置9ヶ月	設置11ヶ月
		循環水	循環水	循環水	循環水	循環水
pH(25℃)	-	8.1	7.9	8	8.1	8
電気伝導度	μS/m(25℃)	1030	555	802	428	410
塩化物イオン	mgCl-/l	126	72.2	111	70	70
硫酸イオン	mgSO42-/l					
酸消費量(pH4.8)	mgCaCo3/l	164	69.1	72	69	62
全硬度	mgCaCo3/l	164	144	201	110	102
カルシウム硬度	mgCaCo3/l	165	97.4	137	80	78
イオン状シリカ	mgSiO2/l	37	15	16	6	5
鉄	mgFe/l	< 0.08	< 0.09	< 0.42	< 0.09	< 0.1
銅	mgCu/l	0.17	0.54	0.49	0.45	0.55
硫化物イオン	mgS2-/l					
アンモニウムイオン	mgNH4+/l					
残留塩素	mgCl-/l					
ブロー設定値	伝導度 μS/m	800	800	800	800	800
スケール目視		スケール大	スケール小	スケール無し	スケール無し	スケール無し
薬品投入状況		薬品有り	無し	無し	塩素錠剤投入	塩素錠剤投入

← ブロー設定値800μC/mからノンブローとなっています

← 薬品投入も殆ど無し

注) クーリングタワーの藻対策も、SRSの特徴を生かした対応策をお教え致します。
是非ご相談下さい。